

資料提供  
令和5年10月16日  
都市計画課  
(公財)いしかわまちづくり技術センター  
電話 076-239-1616 (内線 5895)

「令和5年度 まちづくりシンポジウムinかほく」の開催について（ご案内）

(公財) いしかわまちづくり技術センターでは、住民や行政などが地域のまちづくりのあり方を考える街並み・まちづくりシンポジウムの開催を支援しています。

この度、かほく市において、スポーツを通して地域を盛り上げるヒントを探り、スポーツ振興が今後のまちづくりにどのような影響を与えていくのかを考える場として、哲学的な視点も交えながらまちづくりシンポジウムを開催しますので、下記のとおり案内します。

### 記

- 1 テーマ スポーツを哲学する～地域を盛り上げるヒントを探る～
- 2 日時 令和5年10月29日（日）13:00～16:00
- 3 場所 石川県西田幾多郎記念哲学館 哲学ホール
- 4 主催 石川県、かほく市、(公財) いしかわまちづくり技術センター  
かほく市まちづくりシンポジウム実行委員会
- 5 内容 12:15 開場  
13:00 オープニング ニツ屋豊年太鼓  
13:15 基調講演「熟達論ーなぜスポーツをするのか」  
(講師) Deportare Partners 代表 為末 大 氏  
14:30 てい談（トークセッション）  
為末 大氏 /Deportare Partners代表  
西村 貴之氏/金沢星稜大学教授  
大熊 玄氏 /立教大学教授(石川県西田幾多郎記念哲学館副館長)  
16:00 閉会  
※詳細については、別添の案内チラシをご参照ください。
- 6 参加費 無料
- 7 問合せ先 かほく市まちづくりシンポジウム実行委員会  
(かほく市役所 都市建設課内)  
TEL 076-283-7104 / E-mail toshiken@city.kahoku.lg.jp



令和5年度

# まちづくり シンポジウム in かほく

共同事業 スポーツを哲学する～地域を盛り上げるヒントを探る～

とき

令和5年 **10.29** (日)  
13:00~16:00

ところ

石川県西田幾多郎記念哲学館  
哲学ホール かほく市内日角井1番地

■定員 / 【哲学ホール】250人・【WEB視聴】500人

■タイムスケジュール

13:00 オープニング ニツ屋豊年太鼓

13:15 **第1部** 基調講演「熟達論—なぜスポーツをするのか」  
講師 / Deportare Partners 代表 **為末 大氏**

**第2部** てい談 (トークセッション)  
14:30 為末 大氏 / Deportare Partners 代表  
西村貴之氏 / 金沢星稜大学教授  
大熊 玄氏 / 立教大学教授 (石川県西田幾多郎記念哲学館副館長)

16:00 閉会

【主催】

石川県、かほく市、公益財団法人いしかわまちづくり技術センター、  
かほく市まちづくりシンポジウム実行委員会

令和6年3月に市制20周年を迎えるかほく市は、「子育て世代に選んでもらえるまち」を目指して様々な取り組みを展開しており、そのひとつとして「スポーツによるまちづくり」を進めています。これまでに全天候型の運動施設および子育て世代の交流拠点である「あそびの森かほく」が「すばまち!長官表彰2021(スポーツ庁)」を受賞、また、令和6年4月オープン予定のかほく市総合体育館の完成によって、より一層、スポーツによる交流人口拡大やにぎわい創出が期待されます。

今回、日本で唯一の「哲学の博物館」である西田幾多郎記念哲学館において、「走る哲学者」の異名をとる為末大さんをお迎えし、「熟達論—なぜスポーツをするのか」と題した基調講演を行います。講演後には本市ゆかりの有識者2名を加え、「スポーツを哲学する」をテーマとしたトークセッションを行い、その中で、「スポーツ」とはいったい何なのか、また、スポーツを通して地域を盛り上げるためのヒントを探り、スポーツ振興が今後のまちづくりにどのような影響を与えていくのかを考える場として哲学的な視点も交えながらシンポジウムを開催します。



令和5年度

# まちづくり シンポジウム in かほく

共同事業 スポーツを哲学する～地域を盛り上げるヒントを探る～

と き ● 令和5年10月29日(日)

13:00～16:00(12:15開場)

ところ ● 石川県西田幾多郎記念哲学館 哲学ホール  
(かほく市内日角井1番地)

## 参加方法

別紙申込書により事前にお申込みをお願いいたします。

申込締切: 令和5年10月13日(金)

※定員に達し次第、受付終了いたします。



## 講師&有識者のプロフィール

ためすえ だい  
為末 大氏



元陸上選手/  
Deportare Partners 代表

1978年広島県生まれ。スプリント種目の世界大会で日本人として初のメダル獲得者。男子400メートルハードルの日本記録保持者(2023年6月現在)。現在は執筆活動、身体に関わるプロジェクトを行う。主な著書に「Winning Alone」「走る哲学」「諦める力」など。45歳を迎えた今年、アスリートとしての学びをまとめた「熟達論」を刊行。

にしむらたかゆき  
西村貴之氏



金沢星稜大学  
(人間科学部/スポーツ学科) 教授

1979年愛知県生まれ。金沢大学大学院経済学研究科修了。総合型地域スポーツクラブNPO法人クラブパレットマネージャー(かほく市)、金沢大学特任助教等を経て現職。地域社会に「自分事」で向き合える人材の育成に向けた研究、教育、実践活動に取り組んでいる。専門はスポーツマネジメント、スポーツまちづくり。フルマラソン自己ベストタイム、2時間59分50秒(2022金沢マラソン)。

おおくま げん  
大熊 玄氏



立教大学(文学部/  
21世紀社会デザイン研究科) 教授

1972年千葉県生まれ。金沢大学大学院修士課程(インド哲学)修了、博士課程満期退学。石川県西田幾多郎記念哲学館の専門員・学芸課長を経て、現在同館副館長、立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授。著書に『鈴木大拙の言葉』『はじめての大拙一鈴木大拙自然のままに生きていくー〇八の言葉』『善とは何かー西田幾多郎善の研究』講義』『実在とは何かー西田幾多郎善の研究』講義』など。趣味はランニング。

## 【お問い合わせ】

かほく市まちづくりシンポジウム  
実行委員会 (かほく市役所 都市建設課)

TEL: 076-283-7104

E-mail: toshiken@city.kahoku.lg.jp

※応募の際に収集した個人情報は本事業以外の目的では使用しません。  
※また、基調講演・トークセッションの様子について主催者の許可を受けた組織や事業者が撮影した写真や映像等を公開する場合があります。

## 会場までのアクセス

